

とっりの



NO. 137 平成28年2月発行 編集・発行

青少年育成鳥取県民会議

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

鳥取県福祉保健部

子育て王国推進局 青少年・家庭課内

TEL 0857-26-7078

FAX 0857-26-7863

E-mail t-youth7@infosakyu.ne.jp

ホームページアドレス <http://tpayd.net>

目次

★ 会長あいさつ ～題目～	(1) 頁
★ 高校生マナーアップさわやか運動	(2) 頁
★ 推進指導員委嘱状交付式・ブロック研修会・推進指導員研修会	(2) 頁
★ 青少年育成鳥取県民会議及び市町村民会議会長意見交換会	(2) 頁
★ 第37回「少年の主張」鳥取県大会	(3) 頁
★ 第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集	(4) 頁
★ 第7回「家庭の日」絵画・ポスター入賞作品集	(5) 頁
★ 第49回青少年育成鳥取県民大会	(6)～(7) 頁
★ 平成27年度ペアレンタルコントロール啓発街頭活動	(8) 頁

「人と話をする事」

青少年育成鳥取県民会議 会長 八村 輝夫

昨年の内閣府の研修で、一日に家族以外の何人の人と話をしているかということを経験しました。そして、少なくとも家族以外の十人には声をかけることが望ましいという話がありました。気がついてみると、一日に十人の人に声をかけるということは、なかなか難しいことに気がつきました。青少年育成鳥取県民会議では、毎月第3日曜日を家庭の日と定めて、家族皆で食卓を囲もうという運動をしています。また、家庭内でもおはようとかおやすみなさいとかの挨拶をしようということも提唱しています。春の新学期、夏休み明けには「挨拶運動」として、朝皆におはようと声をかけようという運動もしています。子どもたちの気持ちを知るとか、悩みを知るためには、話をしなければいけません。「家庭の日」は、家族で食卓を囲んで話をしようという運動です。家庭の中でも親子の間でも、お互いに忙しく、ゆっくり話をする時間がなくなってきています。今、人々はコミュニケーションがだんだん不得手になってきているように感じます。学生の就職試験でも人事採用者が一番重視するのがコミュニケーション能力です。

コミュニケーションをとるには、まず声をかけることから始まります。まずは家庭の中で「おはよう」とか「戴きます」とか、「ただいま」とか声をかけることが必要だと思います。声をかけることによって、自分の気持ちや意見を他人に伝えることができるのです。家庭の中で子どもたちに役割を与えること、お手伝いをさせることも声をかける話をするきっかけを作る一つの手段ではないでしょうか。少しでも家庭の中での話しの時間を増やしていきたいものです。そのためには、父親、母親同士がもっと話をする必要があることは言うまでもありません。今年は我が家でも声をかけることに努めていきたいと思っています。皆で、声かけ運動をしてみませんか。

☆高校生マナーアップさわやか運動 （平成27年4月・9月実施）

平成27年度の高校生マナーアップさわやか運動をJR各駅、各高校前で4月14日(火)から17日(金)、9月8日(火)から11日(金)に開催しました。県民会議関係者は4月には延べ約2330名、9月には約2115名の方に参加していただいていた運動を展開することができました。

今後も県民運動として皆様に浸透していくよう、啓発していきます。



☆青少年育成推進指導員委嘱状交付式・ブロック研修会・推進指導員研修会

★推進指導員委嘱状交付式

平成27年4月21日(火)、倉吉未来中心セミナールーム1において青少年育成推進指導員委嘱状交付式を行い、39名の推進指導員さんに委嘱状を交付しました。青少年の健全育成意欲を地域社会にくまなく浸透させ、あわせて地域における青少年育成推進体制の整備及び強化をはかるために設置しています。

★ブロック研修会

- | | | |
|----------|-------------|--------------------|
| ○東部地区研修会 | 平成27年7月17日 | 会場：鳥の劇場・鹿野交流館 |
| ○中部地区研修会 | 平成27年7月9日 | 会場：倉吉未来中心・交流プラザ |
| ○西部地区研修会 | 平成27年11月18日 | 会場：南部町天萬庁舎・祐生出合いの館 |

★推進指導員研修会

平成27年12月11日(金)、伯耆しあわせの郷大会議室において推進指導員・青少年育成アドバイザー・市町村民会議事務局担当者が一堂に会し、青少年を取り巻く社会環境の現状や課題について講師から学び、情報交換を行うことで今後の活動に生かすことを目的とする研修会を行いました。



☆青少年育成鳥取県民会議及び市町村民会議会長意見交換会

日 時 平成27年11月13日(金) 13:30

場 所 伯耆しあわせの郷 大会議室

出席者 市町村民会議 会長・副会長：8名 担当者：10名 県民会議：4名

《出席者からの共通意見》

○小学生・中学生の問題を振り返れば、幼児期が問題で、親の悩みや問題の解決方法を全県で取り組み、幼児期を育てる親の「親育て」が大事ではないか。

○青少年健全育成の活動にみんなが参加し、協力し、共通認識を持つことが大事なのではないか。

第37回「少年の主張鳥取県大会」

日 時 平成27年9月17日(木) 13:30～16:00

場 所 八頭町立八頭中学校 体育館

県内14の中学校から1,358編の応募があり、事前審査・第一次審査を通過した12名の発表者の中より、最優秀賞は境港市立第一中学校3年 箕矢 明音さんの「私の命はみんなの命」が受賞されました。

当日は、八頭町立八頭中学校の生徒及び先生をはじめ、八頭町の多くの方々に御来場いただき、発表者一人一人の主張に耳を傾け、中学生の豊かな心と鋭い感性に感動しきりの会場内でした。

★結果発表

最優秀賞（県知事杯）	「私の命はみんなの命」	境港市立第一中学校	3年 箕矢 明音さん
優秀賞（県教育長杯）	「生きてゆくということ」	倉吉市立東中学校	3年 児島 彩華さん
〃（県議会議長杯）	「名前にそえられたメッセージ」	米子市立美保中学校	2年 角 和香さん
〃（市長会長杯）	「平和はいつも心にある」	米子市立福米中学校	3年 三國 花蓮さん
〃（町村会長杯）	「おばあちゃんがくれたもの」	八頭町立八頭中学校	3年 大谷 健さん
〃（NHK局長杯）	「人生に『笑い』を」	倉吉市立東中学校	3年 住吉今日子さん
優良賞（順不同）			
	「僕にできること」	米子市立福米中学校	3年 芦立 堯士さん
	「後悔の意味」	岩美町立岩美中学校	3年 中垣 綾乃さん
	「未来のために今できる事」	境港市立第二中学校	3年 美甘 大地さん
	「夢に向かって」	境港市立第一中学校	3年 松本 知夏さん
	「父からの手紙」	倉吉市立東中学校	3年 山根 礼奈さん
	「七十年ぶりの法改正」	倉吉市立西中学校	3年 坂口 春輝さん

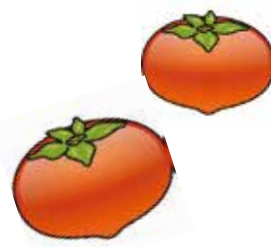


司会者



八頭町教育長・審査員・発表者の皆さん

※来年度は西部地区で開催します。中学生の生の声・思いに触れるチャンスです。ぜひ御来場ください。



第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集

「毎月第3日曜日は家庭の日」を鳥取県に定着させるために「家族」というテーマで第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集を行い、県内の市町村民会議に、小中学生の皆さんから775点の作品が寄せられました。その中から各市町村民会議での審査会を経て、県民会議に推薦していただいた125点の作品を更に審査して、小学校低学年の部・高学年の部・中学生の部で最優秀賞3点、優秀賞3点、優良賞15点の21名を、10月25日（日）に開催した県民大会で表彰しました。

今後も、毎月第3日曜日は「家庭の日」を一人でも多くの県民の皆様を知っていただくよう啓発活動に力を入れていきます。

★入賞者

〔小学校低学年の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	琴浦町	赤碕小学校	3	吉田 楓花	おぼんのおはぎづくり
優秀賞	米子市	和田小学校	3	角 弥笑	おそろいエプロン ～今日のお昼が楽しみだ～
優良賞	鳥取市	鳥取盲学校	2	太田 博登	楽しい買い物
優良賞	米子市	明道小学校	2	仁科 凜花	ぎょうざを作るの楽しいな
優良賞	米子市	福米東小学校	3	矢倉 みこ	わたしのたん生日
優良賞	倉吉市	河北小学校	3	秋吉 真衣	家ぞくでたん生会
優良賞	湯梨浜町	東郷小学校	1	音田 将太	ながればしにねがったよ

〔小学校高学年の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	大山町	中山小学校	5	吉谷 心花	ウミガメを見れてよかった
優秀賞	境港市	境小学校	5	松本 波空	家族と背比べ
優良賞	鳥取市	福部小学校	6	平田 璃乃	弟の誕生
優良賞	智頭町	智頭小学校	6	大呂 青葉	今も昔も家族が宝
優良賞	米子市	明道小学校	6	森 千穂子	家族の日週間
優良賞	米子市	加茂小学校	6	萱野 綾香	家族とお散歩
優良賞	大山町	中山小学校	4	村川 智哉	倉吉の花火を家族みんなで

〔中学生の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	米子市	美保中学校	2	角 和香	団らんだよ！全員集合
優秀賞	倉吉市	鴨川中学校	2	山本 彩乃	虹色の幸せ
優良賞	南部町	南部中学校	2	高橋 里緒	双子のシュッポッポ
優良賞	倉吉市	久米中学校	2	山根理紗子	明るくてにぎやか
優良賞	倉吉市	久米中学校	2	小谷 智子	「おいしい」ということ
優良賞	大山町	大山中学校	1	奈良井大夢	家族の思い出
優良賞	日野町	日野中学校	2	阿部 七美	お母さんいつもありがとう

☆第7回「家庭の日」絵画・ポスター作品 入賞作品集



吉田 楓花



角 弥笑



音田 将太



秋吉 真衣



仁科 凜花



矢倉 みこ



太田 博登



大呂 青葉



吉谷 心花



平田 璃乃



森 千穂子



奈良井 大夢



松本 波空



角 和香



山本 彩乃



萱野 綾香



村川 智哉



阿部 七美



小谷 智子



山根 理紗子



高橋 里緒

第49回青少年育成鳥取県民大会

と　き　平成27年10月25日（日）

ところ　鳥取県立福祉人材研修センター

オープニングでは、地元の鳥取市立神戸小学校全校生徒のみなさんによる「砂見太鼓」を披露していただきました。県民会議の八村会長の開会挨拶、井上靖朗 鳥取県福祉保健部子育て王国推進局長・藤縄喜和 鳥取県議会副議長・木下法広 鳥取市教育委員会教育長による来賓祝辞の後、青少年育成活動功労者顕彰、「家庭の日」絵画・ポスター入賞者の表彰。その後、鳥取市立倉田小学校デコクラブと円通寺人形芝居保存会の皆さんによる人形芝居「平井権八」を披露していただき、続いて青少年育成鳥取市民会議主催の平成26年度「家庭の日」作文コンクール最優秀賞の鳥取市立久松小学校4年森本蔵人さんに「ファミリー登山」の発表、そして「少年の主張」鳥取県大会で最優秀賞受賞の箕矢明音さんに「私の命はみんなの命」と題して発表していただきました。

講演としては、情報教育アナリストの長谷川陽子氏による「子どもに伝えるために、大人に知って欲しいこと～三つの権利侵害とペアレンタルコントロールの大切さ～」のお話を聴きました。

また、ロビーには「家庭の日」絵画・ポスター推薦作品・入賞者の作品を展示し、和やかな雰囲気に包まれました。

（1）オープニング



★鳥取市立神戸小学校　曲目：「砂見太鼓」

神戸小学校は今年、創立106周年を迎えました。100周年の年に始めた太鼓の取り組みは、上級生がリードし、下級生に教えながら続けられています。この日は全校児童33名による「きなんせ節」「小さい秋」「組み合わせ」3曲の太鼓の演奏を披露していただきました。

（2）青少年の元気なステージ

★鳥取市立倉田小学校デコクラブ　円通寺人形芝居保存会　演目：「平井権八」

鳥取県指定無形民俗文化財「円通寺人形芝居」は江戸時代末期から始まりました。三味線・太鼓・胡弓の囃子と太夫の語りと歌にあわせて、3人で操る人形が舞と芝居を演じます。この日は「平井権八東下り」の一部を演じてもらいました。鳥取城下であったとされる事件を題材とされています。子どもたちに、「ふるさと」への愛着と協力することの大切さが伝わればと願っております。



(3) 青少年育成活動功労者顕彰（顕彰団体1団体、顕彰者5名、少年を守る店優秀店1店）

福生東そば打ち クラブ 様	地域の少年指導委員会と連携し中学生との交流活動を実践。
八木 武子 様	スクールガードボランティア・家庭・地域を結ぶ活動で、登下校の安全確保に貢献。
倉本 弘美 様	ガールスカウト活動で、県内はもとより海外派遣団の引率・海外交流のリーダーとして貢献。
荒尾 緑 様	読み聞かせボランティア活動を通じて健全育成に寄与、活動は地域の模範。
田邊 洋一 様	ボーイスカウト活動で長年、意欲的に活躍され、団の運営に大きく貢献。
井上 雅子 様	ガールスカウト活動をされ、リーダーの指導・講師としても貢献。スカウト育成にも努めておられる。
フレッシュストア もりもと 様	J R伯耆溝口駅前であり、あいさつ・声かけをされ、地域からも評価されている。

(4) 「家庭の日」 絵画作品入賞者 表彰式



表彰状授与
の風景

(5) 第37回「少年の主張」最優秀賞

「私の命はみんなの命」

境港市立第一中学校3年 箕矢 明音さん 発表



(6) 青少年育成鳥取市民会議主催

平成26年度「家庭の日」作文コンクール最優秀賞

「ファミリー登山」

鳥取市立久松小学校4年 森本 蔵人さん 発表



(7) 講 演

「子どもに伝えるために、大人に知って欲しいこと」

～三つの権利侵害とペアレンタルコントロールの大切さ～

情報教育アナリスト 長谷川 陽子 氏



コンピューターやインターネットが身近になった今、それらを子どもたちが存分に活用できる能力「情報活用能力」を育成することが重要になってきている。しかし、利便性が向上する中で、使う側の意識が追いついていないのも事実で、トラブルに巻き込まれたり、被害者・加害者になってしまっていたりするケースがあるという現状を、具体的な事例を取り入れながら情報のモラルについて大人が知るべきことのお話を聞いた。

平成27年度ペアレンタルコントロール啓発街頭活動事業

青少年がインターネットを利用している機器（スマートホン・タブレット・ゲーム機・音楽プレーヤー等）へのペアレンタルコントロール（インターネットの利用を管理するために保護者が行うべき措置）の普及について、青少年育成鳥取県民会議が主体となり、各行政機関や関係団体と連携して、家庭や学校・地域での普及に努めるため、県内の東部・中部・西部の各地区において啓発街頭活動を行った。

東部 7月25日（土）10時～12時
中部 8月 1日（土）13時30分～15時
西部 8月11日（火）10時～12時

イオン鳥取北店
倉吉打吹まつり会場
イオンモール日吉津



※皆さん、暑い中お疲れ様でした。

設定するための実演コーナー

会員募集

次代の日本を担う青少年の健全な育成を図るため、広く県内の皆様に会員ご加入をお願いします。

年会費 個人・団体共通 1口 1,000円以上

- ・入会受付は随時行っていますが、会員期間は入会年度の3月末までとさせていただきます。
- ・会費の納入については、青少年育成鳥取県民会議の事務局に手数料無料の指定用紙がありますので事務局まで御連絡ください。

※会員の皆様には、総会資料・「少年の主張」文集・啓発カレンダー・機関紙「とっとりの青少年」をお送りします。

事務局：青少年育成鳥取県民会議 ☎0857-26-7078